

平成28年度 第3回

新しい東北

交流会
in 仙台

～メインテーマ～

「これからの担い手」づくり

まもなく東日本大震災から6年を迎えます。被災地で生まれた「新しい東北」の創造に向けた様々な取組が持続していくことが、これからの東北を支える原動力になります。本交流会では、今後の活動の主体となる「担い手」に焦点を当て、これからの担い手づくりに向けた方策や課題を議論するとともに、被災地で進む好事例をご紹介します。地域でのまちづくりの担い手育成、未来を担う子どもたちへのキャリア教育、起業支援等、様々な分野での「担い手」育成の取組を通じて、今後の「担い手」づくりを考えます。

交流会日程

日 程

2017年2月9日(木)

時 間

13:00～ (開場12:30～)

場 所

せんだいメディアテーク
〔宮城県仙台市青葉区春日町2-1〕



仙台市営南北線「勾当台公園駅」から徒歩 6 分
仙台市営バス「メディアテーク前」下車

同時開催

東北インバウンド・コラボレーション相談会

時間：12:00～16:00

場所：TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1・2

〔宮城県仙台市青葉区国分町3丁目6番1号仙台パークビル2〕

仙台市営南北線 勾当台公園駅 北1番出口 徒歩1分

**復興庁**
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ

タイムテーブル ※プログラム・時間は予告なく変更になる可能性があります。最新の情報は、協議会WEBサイトでお知らせします。

1F オープンスクエア	7F スタジオシアター	TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1・2
12:00		
13:00		
14:00		「東北インバウンド・コラボレーション相談会」 12:00-16:00
15:00		
16:00		
17:00		
18:00		

○「新しい東北」復興・創生顕彰等 顕彰式

被災地で進む「新しい東北」の実現に向けた取組について、大きな貢献をされている個人及び団体を顕彰します。

○ パネルディスカッション

『これからの東北を支える担い手づくり』

震災後、東北では様々な新しい取組が始まりました。東北が、これから新たなチャレンジが生まれる地域で有り続けるためには、想いを次の世代に繋げていくことが重要です。宮城県で活躍するリーダーたちのディスカッションを通じて、取組を継続的に続けていくための仕組みづくりを考えます。

◆モデレータ

・株式会社 アスノオト 代表取締役 信岡 良亮 氏

◆パネリスト

・特定非営利活動法人 アスノキボウ 人材事業責任者 中村 志郎 氏
・仙台市 経済局 産業政策部 地域産業支援課 課長 杉田 剛 氏
・MORIUMIUS 代表 油井 元太郎 氏

○「企業による復興事業事例」の顕彰式

被災地の事業者による新たな挑戦や課題の克服の取組から、特に産業復興のモデルとなることが期待される事例を顕彰します。

○ 復興支援インターン 取組発表

東日本大震災で被災した企業で大学生が職業体験を実施する「復興支援インターン」に訪れた名古屋学芸大学の学生からの提案をきっかけに、受入先となった石巻の(株)ヤマトミ、介護食事業を手がける森永乳業(株)が協力して、宮城県産魚を使用した新たな商品開発が行われました。商品開発に携わった皆さんの発表を通じ、被災地での新たな取組についてご紹介します。

○ Support Our Kids 取組発表

海外へのホームステイや異文化交流を通じ、将来の復興を担っていく子どもたちの自立の後押しをする「Support Our Kids」。ホームステイに参加した学生が、ホームステイで感じたことや、帰国後に立ち上げた復興プロジェクト「HABATAKI」について発表します。

○ 震災と意志について ー復興のあとに残すものー

震災復興の過程で、各地域では、自分たちの意志により、周囲との「つながり」や「分かち合い」を大切に、自分たちのできる範囲で、様々な取組が生まれました。そうした活動に焦点を当て、震災後の意志のたはき等に迫るとともに、今後の活動の継続や展開に向けて、「復興のあとに残すもの」を考えます。

◆登壇者

・一般社団法人Granny Rideto 代表理事 桃生 和成 氏
・農家（なとり農と自然のがっこう 主宰） 三浦 隆弘 氏
・NPO法人ウィメンズアイ 事務局長 栗林 美知子氏

同時開催 市内別会場（TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1・2）

○ 東北インバウンド・コラボレーション相談会

東北のインバウンドの連携事例を紹介するセミナーや東北各地域の観光事業者によるプレゼンテーション、地域外のインバウンド事業者と地域の観光事業者をつなぐ商談会を開催します。

お問合わせ

東北インバウンド・コラボレーション相談会事務局（アトラク東北株式会社内）
FAX: 022-263-7731 E-mail: info@a-tohoku.com

※お申込み方法は、「新しい東北」官民連携推進協議会のWEBサイトをご覧ください。

お問合わせ・お申込み

どなたでもご参加いただけます。

「新しい東北」交流会事務局（株式会社JTBコーポレートセールス 東京中央支店内） 担当 西田、安海（あずみ）

E-mail: nt-info@bwt.jtb.jp

TEL: 03-6737-9292（平日9:30～17:30）

※土曜、日曜、祝日は休業となります。

WEBサイト: <http://www.newtohoku.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/newtohoku>

新しい東北

検索

※当交流会の事務局運営については、株式会社JTBコーポレートセールスが受託しております。